

空知管内 北竜町立北竜中学校

1 学習活動の概要

国立アイヌ民族博物館の展示を見学したり、アイヌの伝統的な歌や踊り等の伝統芸能を鑑賞したりする活動を通して、アイヌの人たちの歴史や文化等について幅広く理解を深めるとともに、自分が生まれ育った北海道への関心を高め、ふるさとへの愛着を育む教育活動を行いました。

2 取組の様子

(1) 事前の学習

学校にあるDVDや書籍、インターネット、パンフレット等の施設資料を活用しながら、アイヌの人たちの歴史や文化等についての理解を深めました。

(2) 体験活動

国立アイヌ民族博物館での展示の見学を通して、アイヌの人たちの歴史や文化についての理解を深めました。

また、国立アイヌ民族博物館のプログラムである伝統芸能上演において、伝統的な歌や踊り、楽器演奏を鑑賞したりする体験を通して、アイヌの人たちの世界観や自然観を体感するなど、アイヌの人たちの文化について理解を深めました。

(3) 事後の学習

国立アイヌ民族博物館における体験学習で学んだことを個人でまとめ、伝える活動を行ったことにより、アイヌの人たちの歴史や文化について、興味・関心が高まるとともに、一層の理解の深まりにつながりました。



【展示物の見学】



【ウポポイでの学習を生かしてまとめた資料】

3 生徒の感想等

- ・衣服によってどこの地域の出身なのか区別をしていたという説明は、とても興味深く聞くことができました。
- ・国立アイヌ民族博物館では、アイヌの人たちの衣装やイオマンテのときにクマにつける飾り等が展示してあり、アイヌの人たちの文化を知ることができました。また、ムックリの演奏が印象に残りました。
- ・動物の視点からの動画や、アイヌの踊りを見ることができ、とても面白かったです。
- ・アイヌの人たちの伝統家屋（チセ）の中は、思っていたよりも広く、当時の生活の様子を知ることができました。